

平成31年度

長岡技術科学大学 卓越大学院プログラム

《 学生募集要項 (GD1・2用) 》

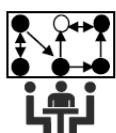
文部科学省採択「グローバル超実践ルートテクノロジープログラム」の学生を募集します

プログラムの概要

本プログラムは、産業界、海外連携拠点と連携し、SDGsの解決に資する「材料科学」と「電力工学（具体的には制御工学とパワーエレクトロニクス）」をコアとした全ての産業の根幹をなす「ルートテクノロジー」の知のプロフェッショナルを養成することを目的として、**博士課程5年間の一貫教育**を行います。

本学が開学以来培ってきた実務訓練制度（長期インターンシップ）などの実践教育とグローバル連携教育を発展させた「グローバル超実践教育」の下で、情報システムに精通したタフでイノベティブな人材に成長できます。「グローバル超実践教育」の狙いは、『自ら学ぶ「アクティブラーニング」を超え、チームをリードし、問題解決を実証する体験を通じて、失敗をしつつもそれを克服する過程を世界中の現場で積むこと』です。

本プログラムでは、例えばヨーロッパの企業の企画部門における企業全体のマネジメントの体験や、中小企業やこれらが集合して構成される「複合共同工場」などにおける工場長補佐の体験を想定しています。皆さんの個性やスキルを活かし、それぞれの現場においてリーダー的な立場での実践を行うこともできます。失敗しても構いません。失敗こそが成功の素です。



ヨーロッパの企業でのインターンシップでは企画部で新規事業立案など



共同工場(各企業の社員は4人ずつくらい)での工場長補佐的な業務



プログラミングスキルを生かしてIT企業でシステム開発のチームリーダーとして



電気回路のスキルを生かして商品開発のチームリーダーとして

本プログラムで取り組む「超実践教育」
におけるリーダー経験の例

本プログラムでは、「持続可能モビリティコース（自動車、電車、航空機産業）」、「スマートファクトリーコース（生産技術、材料プロセス産業）」、「クリーンものづくり（環境、エネルギー、省力生産産業）」の3つのコースを設け、皆さんが選択したコースにおける専門教育に加えて、博士人材として自らの拠り所となる独自の学術領域の「学術領域開拓力」、付け焼刃でなく向上し続けることの出来る「先端IT能力」、多様な人材ネットワークを生かしながら未踏領域を開拓できる「先駆的人間」、産業界で求められる課題を企画提案（プロデュース）し、解決できる「社会実装実践力」の4つの能力を身に着けるための実践的科目を履修します。

H30年度現在、技術科学イノベーション専攻のGD1又はGD2に所属している学生を対象として募集しま

WISE Program
 (Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education)
 Nagaoka University of Technology

す。本プログラムの学生は、**入学料および授業料の不徴収、支援経費の受給などの経済的支援**を受けられます。既存の技術科学イノベーション専攻と比較しても、その経済的支援は以下のように厚遇されています。

- (1) 支援経費（月額）：1～2年次は8万円程度、3～5年次は13～17万円程度を受給
- (2) 旅費や学会への参加費に係る助成金の受給

グローバル超実践ルートテクノロジープログラム

SDGsの解決に資する「材料科学」と「電力工学」が融合した全ての産業の根幹をなす「ルートテクノロジー」の知のプロフェッショナルを養成

明確な出口イメージを持つ3コース制



持続可能モビリティ
スマートファクトリー
クリーンものづくり

修了生のキャリアパス

新規産業分野を開拓できるストラジスト
幅広いビジョンを持ったグローバルリーダー
世界の各地域を再生できるプロデューサー

学修モデル

技術科学イノベーション専攻(2015年～)を核とした**本学の強み**を生かした先導的プログラム

- 約半年間に及ぶ**実務訓練制度**をはじめとした**実践教育**
- 海外大学と協働した多様な**グローバル教育**

●「材料科学」と「電力工学」分野の研究において**世界トップレベルの研究実績**



ターゲット設定
基礎・応用科目習得



指導教員
 本学・海外大学・企業からの「グループ指導体制」の導入

育成する人材像

- グローバルセンス
- 先端IT習得センス
- ×
- 学術領域開拓能力
- 社会実装実践力
- 先駆的人間力

新規スキルを獲得し続け、新産業を創成できるプロデューサー能力のある**情報システムに精通したタフなイノベティブ人材**

教育プログラムに対する国際認証

SDGsへのコミットメントの国際認証取得
UNESCO/UNITWINへの展開

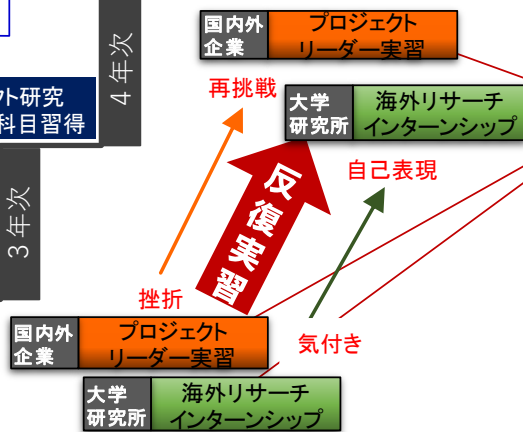


国際基準の知のプロフェッショナルへ

グローバル超実践教育とは？

『自ら学ぶ「アクティブラーニング」を超え、組織をリードし、問題解決を実証する体験を通じて、失敗をしつつもそれを克服する過程を現場で積むこと』

超実践教育科目



本プログラムの開講科目

- 必修**
- 技術科学イノベーションセミナーⅠⅡ
 - 技術科学特別実験ⅠⅡ
 - 技術科学イノベーション特論
 - プロジェクトリーダー実習
 - 海外リサーチインターンシップ
 - IT実務演習
 - 研究者倫理

選択必修

- 国際サマースクール
- ルートテクノロジー概論
- 技術科学企画立案手法演習
- 研究指導実習
- イノベーションケーススタディ
- ベンチャー起業実習
- 技術科学ファシリテーション

WISE Program
(Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education)
Nagaoka University of Technology

1. 募集人員

若干名

2. 応募資格

平成30年度現在に長岡技術科学大学大学院工学研究科5年一貫制博士課程技術科学イノベーション専攻のGD1又はGD2に所属する者であって、次の各号に掲げる事項のいずれにも該当する者となります。

- (1) 本プログラムに興味を持ち、先導的な役割を果たす意欲のある者
- (2) 企業や海外機関での長期インターンシップ等を通じて自身の能力を高めることを希望する者
- (3) 新産業を創造できるタフでイノベティブなプロフェッショナルを目指す者
- (4) 現指導教員から推薦が得られる者

3. 応募受付期間

平成31年2月25日（月）～平成31年2月28日（木）17時まで【期限厳守】

4. 応募手続

応募に必要な書類をホームページからダウンロードし、必要事項を記入した上、前記の応募受付期間内に、本学学務課窓口（事務局2号棟1階）に直接提出するか又は郵送してください。

窓口での受付時間は、9時00分～12時00分及び13時00分～17時00分までです。

郵送の場合は、応募受付期間内必着とし、受付期間後に到着したものは受理しません。

- (a) 申請書（指定様式：A4で両面印刷すること）
- (b) 指導教員の推薦書（指定様式：記入後に厳封のこと）

(注) ①申請書及び指導教員の推薦書は、ホームページ

【http://www.nagaokaut.ac.jp/j/news/o_wiseprogram_gd.html】からダウンロードして作成してください。

- ② 一度受理した応募書類は返還しません。応募書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、申請書「申請者欄」の現住所・電話・E-mailに変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。
- ③ 必要に応じて応募者に、追加の情報を求める場合もあります。
- ④ 本プログラムへの応募に対する費用は発生しません。
- ⑤ 本選抜に漏れた場合でも、これまで通りに技術科学イノベーション専攻の所属学生として学業を継続できます。

WISE Program
(Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education)
Nagaoka University of Technology

5. 選抜方法

- (1) 選抜は、提出した書類及び面接による総合判定により行います。
- (2) 面接の日時及び場所

平成31年3月2日（土）（時間及び場所については別途通知します）

※ 面接では、自身の研究内容及び研究成果と本プログラムでの抱負等を日本語または英語で発表していただきます。

6. 合格者の発表

平成31年3月6日（水）10時00分

合格者は、ホームページにより発表するとともに、文書でも通知します。本プログラムへの参加手続き等の詳細については、合格通知と併せて連絡します。

7. 経済的支援

本プログラムに合格し、正規履修学生となった者は、以下の経済的支援を受けることができます。

- (1) 入学金等

入学金および授業料を不徴収とします。

- (2) 支援経費

平成31年4月から支援経費（1～2年次は月額8万円程度、3～5年次は月額13～17万円程度）を支給します。

支援経費の支給は、「卓越大学院プログラム教育研究支援経費実施要項」に基づいて、毎年、審査により決定されます。

支援経費の受給者の中で、3～5年次の学生は研究に専念するためアルバイトを行うことは原則できません。

8. 注意事項

- (1) 本プログラムに合格した後、応募書類に虚偽の記載があった場合は、合格が取り消されることがあります。
- (2) 応募に当たって、提供された住所・氏名・生年月日、その他の個人情報、選抜、選抜結果の通知及びプログラムへの参加手続き等、必要な手続きを行うためにのみ利用されます。また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しません。

9. プログラム説明会

下記のように説明会を開催します。

平成31年2月25日（月）12時10分～ 場所：マルチメディアシステムセンター

また、必要に応じて学務課で説明いたします。

本プログラムに興味ある方は、平日9時～12時又は13時～17時にお尋ねください。

10. 担当・問い合わせ先

学務部学務課卓越大学院担当

電話番号：直通 0258-47-9249・FAX 番号：0258-47-9050

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

国立大学法人長岡技術科学大学